



# 七校便り

宮城県白石高等学校七ヶ宿校

No. 149

令和4年9月16日

## レクリエーション大会 7/22

生徒たちが待ちに待ったレクリエーション大会を実施しました。今年度はコロナ対策に努めながら、ビニールバレーボール・ドッチビー・借り物競走・大縄跳びの4種目。ルールもみんなが楽しめるように七校バージョンに設定し、けがなく、久しぶりに全校行事の楽しさを味わった一日でした。



## 前期インターンシップ 7/25-26

1年生の希望者4名と2年生生徒7名が、インターンシップを行いました。実習先を巡回してみると、緊張しつつも、生き生きとした表情が見られ、普段なかなかできない体験を積み、充実した様子が感じられました。お忙しい中、実習を受け入れご指導くださった事業所の皆様、大変ありがとうございました。

<実習先>

みやぎ蔵王七ヶ宿スキー場様、(株)島貫建工様、旬の市七ヶ宿農林産物直売所様、(株)ミヤギタノイ様、道の駅七ヶ宿様



## 令和4年度全国高等学校定時制通信制体育大会 8/3

会場：東京都世田谷区駒沢オリンピック公園陸上競技場

3年生の小形一冴さんが走幅跳びで県大会を突破し、去る8月3日、全国大会に出場いたしました。結果は残念ながら予選敗退となりましたが、2年連続で同大会に出場した小形さんは、思い残すことなく力を出し切ることができたようです。ぜひこの経験を今後に生かし、また七校の後輩に引き継いでほしいと思います。大会当日は38.5℃を記録した炎暑の東京での大会、大変お疲れ様でした。 <参加した小形さんの感想>



全国から60校延べ70人くらいが参加していました。成績は4m56cmで昨年より成長していないと思いましたが、この経験は就職に向けて生かしていきたいです。学校や町の方にたくさん応援していただき感謝しています。ありがとうございました。

## PTA 奉仕活動にご協力ありがとうございました 7/9

今年度のPTA奉仕作業として、校地内外の除草作業、校舎内の清掃、窓拭きなどの活動をしました。当日は、PTA活動



にご協力いただいている役員さんを始めとする保護者の皆様、若干名の生徒も参加した他、同窓会からも強力な助っ人として、朝早くから刈り払い機などを持参いただき、活動に参加してくださいました。ありがとうございました。雨が心配されましたが、雨に降られることもなく暑すぎず、和気藹々と1時間程度の作業を行いました。ご参加いただいたみなさま、ご協力ありがとうございました。

## わらじで歩こうセケ宿 (8/28) に参加しました

「セケ宿町」は、江戸時代に奥州街道から分かれ羽州街道に沿って「七つの宿場町」が置かれていたことにその名が由来しています。そのような歴史と伝統ある町の風情を歩いて探訪する「わらじで歩こうセケ宿」に全校で参加しました。山伏さんのほら貝での激励を受け、県内外からの参加者総勢450人とともに、セケ宿スキー場を8時半に出発。ブナの湖→滑津小滝→親子松→安藤家本陣などを経て、セケ宿町役場までの約11キロの道のりを全員が踏破しました。



当日はあいにくの雨模様で出発前は大分テンションが低めでしたが、川沿いや山中を通る道

中には、関所（通行手形改め所）や茶屋など休憩地点があり、地元野菜の漬物やスイカ、イワナの提供、川魚の放流体験などゆったりと一息つきながら、豊かな自然と歴史を肌で感じつつ、楽しんで歩くことができました。

また、今回生徒は参加することはできませんでしたが、セケ宿ダム自然休養公園で前夜祭「セケ宿火祭り」があり、旅の安全、人々の願いを込めた東北最大級の護摩焚きが行われ、大変すばらしいものでした。



たくさんの準備をしてくださった町の関係者の皆様、手作りわらじをたくさん準備してくださった町の皆様、大変ありがとうございました！

## 定時制通信制高校「生徒の集い」に参加 9/3

第50回宮城県高等学校定時制通信制「生徒の集い」が大河原商業高校にて開催され、七校から3人の1年生生徒が参加しました。宮城県障害者スポーツ協会から講師をお招きし、障害者スポーツ「ボッチャ」のルールを学び、実際に試合も体験しました。「ボッチャ」はもともと脳性麻痺などの障害のために考案されたことなのですが、実際にこの日初めて取り組んだ生徒たちも、他校の生徒と楽しく対戦することができました。

講師の先生から「この体験を通して日常生活や身の回りにおいても、障害者の方の生活や障害者スポーツに目を向けてほしい」と話していただきました。参加した生徒からは、ルールが意外と難しかったことや（障害のある方のために）足で蹴ったり専用の道具を用いたりすることもあることを知り、障害者の方の気持ちを考えようとするきっかけとなったという感想が聞かれました。



## みやぎ県民大学 1日目 8/6

セケ宿町の豊かな自然の恵みと親しもう！をテーマとして第1回目を開講しました。

講師は、セケ宿町で水田にカキ殻を散布し、炭で浄化した水で稲を育てる「源流米」の作付けをしている「農事組合法人ライスファームセケ宿」の八島徹也さんです。セケ宿町の澄んだ水を利用し、高地に適した方法で育てている「源流米」。気象条件や自然環境が作物の成長に直結する厳しさのご苦労がある中、セケ宿町の豊かな自然の恵みでおいしいお米が作られていることに感銘を受けました。

講師の八島徹也さん、大変ありがとうございました。



## 校内生活体験発表会 9/8

生活体験発表会は、学校生活を中心とした体験から感じたことや学んだこと、未来に向けての決意や提案など、7分以内にまとめて発表するものです。生徒は3年間で1回以上は必ず発表することとして取り組んでおり、今回は8人の生徒が発表しました。審査員は、校長他3名の計4名で、内容と態度の両面から審査しました。発表者は緊張しながらも、自分の夢や、失敗談や悔しかったことなど過去の自分を振り返り、今後に向けて新たな1歩を踏み出す決意など、高校生の率直な思いが語られ、心打たれました。発表者の中から、優秀賞2名、最優秀賞1名が選ばれ、最優秀賞の生徒は、学校を代表して10月15日に石巻で行われる県大会に出場します。



## みやぎ県民大学2日目 9/10

### セケ宿焼き陶芸体験をしました！

セケ宿焼き無限陶房の高橋竜太さんを講師に招き、道の駅セケ宿内無限陶房にて、「みやぎ県民大学2日目～地元の土を使った陶芸にチャレンジしよう！～」を実施しました。陶芸体験は全く初めての方や、昨年初体験し、その魅力にとりつかれて再度挑戦の方など、10人が参加しました。参加者は講師の指導により、造形を楽しみつつも後半は次第に無口になり、それぞれが自分の作品作りに没頭していました。講師の高橋さん曰く、「もの作りはその人の人間性が出るんですよね」とのこと。焼き上がる日がドキドキ…楽しみです。講師の高橋竜太さん、ありがとうございました。



## 白七祭 (10/22) のテーマが決まりました！

### 『和気藹々』

10/17からいよいよ文化祭に向けて準備を開始します。今年のテーマは、生徒への募集&投票により、「和気藹々」に決定しました！

残念ながら今年も、昨年一昨年同様に一般参観者の入場は制限せざるを得ない状況です。少人数学校ならではの「和気藹々」とした「白七祭」を作り上げるべく、生徒は奮闘することと思いますので、その様子はまた七校だよりや本校HPでレポートさせていただきます。

## 9月後半-10月行事予定

- 9/20 (火) ~22 (木) 授業公開②
- 25 (日) 町民運動会・登校日
- 26 (月) 午前授業
- 27 (火) 2学期中間考査 (~9/29)
- 10/1 (土) みやぎ県民大学③
- 3 (月) 振替休業日 (9/25分)
- 11 (火) 命の大切さを学ぶ教室
- 13 (木) 生徒会選挙
- 17 (月) 白七祭準備開始
- 21 (金) 前日祭
- 22 (土) 白七祭
- 24 (月) 振替休業日 (10/22分)

### <お知らせ>

・10/29 (土)「ダム湖一周ウォーキング」(セケ宿町観光協会主催)は、都合により参加できないことになりましたので、10/29 (土)は週休日、10/31 (月)は通常通り登校日とします。

### 【参加者募集中】

## みやぎ県民大学3日目 (最終回) 10/1

～セケ宿ダムから、水の大切さを知ろう！～

講師：海藤 節生氏

申し込み詳細は学校HPから↓

白石高校セケ宿校HP

[<https://sitika.myswan.ed.jp/>]